

主催：  構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING Inc.

共催： NavVis

KKE NavVis Summit Japan 2025

11/7 金

10:30-18:00 ※18:15より懇親会

品川インターシティ ホール棟 1 階 ホール

構造計画研究所は 2015 年より、ドイツ NavVis 社製品を革新的なリアリティキャプチャー技術として提供し、日本の自動車・製造・測量業界の多くのお客様にご活用いただいています。近年では建設業界への導入も進んでいます。

本年も昨年に続き「KKE NavVis Summit Japan 2025」を開催いたします。今回は、NavVis 社の CTO（最高技術責任者）Georg Schroth が初来日し、製品ビジョンや開発ロードマップをご紹介します。さらに、各業界を代表するユーザー企業による先進的な事例講演や、学术界からの基調講演も予定しております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

株式会社構造計画研究所 NavVis 事業部 一同

事前申し込み
参加費無料
現地開催

定員：250 名



お申し込み

※参加費は無料です。
※本 Summit は事前申込制です。
※応募期限はございませんが、参加人数により募集を締め切らせていただく可能性があります。

<https://solutions.kke.co.jp/navis/kke-navis-summit-japan-2025-registration/>



開発元 講演

11:15-12:15

企業 講演

13:15-16:45

NavVis CTO 初来日！

技術開発責任者が語る NavVis の現在と未来

NavVis の製品ビジョンと 開発ロードマップ

逐次通訳

Chief Technology Officer(CTO) NavVis Co-founder

Georg Schroth

業界の最新事例をご紹介します

 製造

 建設

株式会社デンソー 様

鹿島建設株式会社 様

 測量

株式会社 エイテック 様

大浦工測株式会社 様

基調 講演

16:50-17:50

展示

NavVis の展示だけでなく
弊社の最新技術を多数展示。
是非お立ち寄りください。

NavVis も体験できます！



交流と多様性を捉える建築計画 - 人と空間をつなぐ数値モデリング -

東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門

本間 裕大 准教授

Time Schedule

10:30-11:00		受付	
11:00-11:15	開会の挨拶	株式会社構造計画研究所 代表取締役社長 湯口 達夫	
11:15-12:15	開発元講演 NavVis の製品ビジョンと開発ロードマップ	Chief Technology Officer(CTO) NavVis Co-founder Georg Schroth	逐次通訳
NavVis は、SLAM 技術を活用した革新的な 3D スキャナー「LX シリーズ」とクラウドビューワー「IVION」を中心に、いまや世界中の多様な業界で利用されています。本講演では、NavVis の技術開発責任者である Georg Schroth が、日本の皆様に向けて、NavVis が目指す未来像、製品開発戦略、そして業界ごとの最新ロードマップを直接お伝えします。			
12:15-13:15	昼休み		*展示をお楽しみください
13:15-14:00	企業講演 働きやすさと環境負荷低減両立のためのデジタル工場構築	株式会社デンソー モノづくり DX 推進部 生準 DX 室長 稗田 顕彦 氏	
快適な工場環境のため空調改善が必要。空調増強などで環境負荷をかけない最適化、かつ広大な工場の空調シミュレーション用モデリングに多大な時間とコストをかけず、さらに各工場独自対応を防ぐガバナンスの観点からも、1 年で国内 45 工場・180 万 m ² のデータ化を実施。今回はその取り組みについて共有します。			
14:00-14:45	企業講演 建築測量の技術を用いた LX シリーズの活用について	大浦工測株式会社 産業プラント営業部 部長代理 佐藤 良 氏	
当社は建築測量で培った経験と実績を基盤に、建物の基準点管理や高精度な測位手法を確立してまいりました。LX シリーズで取得したデータを、より信頼性の高い情報として活用するための取り組みについてご説明させていただきます。			
14:45-15:15	コーヒープレーク		*展示をお楽しみください
15:15-16:00	企業講演 LidarSLAM による「歩く測量」の新時代	株式会社 エイテック 東日本支社 技術部 空間情報グループ リーダー 白石 浩士 氏	
従来の測量手法では困難だった複雑な空間や広範囲を、いかに効率的に計測できるのか、その展開事例と、今後の測量における展望をご紹介します。			
16:00-16:45	企業講演 BIM/CIM における点群データの活用	鹿島建設株式会社 東京建築支店 松澤 一二 氏	
NavVis の導入経緯や活用事例についてご紹介します。 さらに、建築分野で培ったノウハウの土木分野や他現場への展開を目指した取り組みについても説明します。			
16:45-16:50	休憩		*展示をお楽しみください
16:50-17:50	基調講演 交流と多様性を捉える建築計画 - 人と空間をつなぐ数理モデリング -	東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門 本間 裕大 准教授	
建築計画においては、空間の形態だけでなく、そこに生まれる人々の交流や多様な行動を捉えることが重要です。本講演では、建築空間における人流や滞在データを出発点に、価値観やインタラクションの多様性を数理的に記述する最新の試みを紹介します。数理最適化や凸空間列挙といった手法に基づき、人と空間の関わりを定量化することで、設計判断に資する新たな知見が蓄積されつつあります。NavVis の詳細点群データなどを活用し、建築計画を数理駆動型アプローチで切り拓く最前線を、研究成果と今後の展望とともにお話しします。			
17:50-18:00	閉会挨拶	株式会社構造計画研究所 NavVis 事業部 部長 高根 健一	

※18:15 より懇親会

KKE NavVis Summit Japan2025 事務局

 構造計画研究所
KOZO KEIKAKU ENGINEERING INC.

NavVis

〒164-0011 東京都中野区中央 1-38-1 住友中野坂上ビル 10F

TEL: 03-5342-1088 E-mail: navvis-summit-japan@kke.co.jp

Web: <https://solutions.kke.co.jp/navvis/>